

平成 27 年度 フナビオとふれあう会報告書

【行事名】 フナビオとふれあう会

【日 時】 2015 年 6 月 13 日 (土) 9:30~12:00

【場 所】 舟島小学校

【天 気】 晴れ

【担 当】 平松俊、岩崎

【参加者】 生徒 273 、教師 10 (1~5 年生)

スタッフ：平松俊、岩崎、平田、降幡、古川、畠、浅井（一）、南川（知多自然観察会関係）

内 容： 梅雨の晴れ間で快晴になりで暑くなるかなと思われましたが観察会日和になりました。

9:30 にスタッフ一同校長室に集まり、校長先生の挨拶の後、各学年別と講座内容ごとに分かれて観察と講座に入りました。各講座ごとに観察・講義を終えてまとめ終了後、

1 k スタッフ一同校長室に集まり反省会を行い予定の講座を無事終えた。

【講座内容】

学年	主な内容	講師	単元・主題名	人数
1	・ネイチャーゲーム ・自然物工作	吉鶴 弥生 平田 秀彦	フナビオとなかよくなろう (草花遊び、自然とふれあう)	58
2	・草花や生き物の観察 ・しおり作り	畠 烈	フナビオとなかよくなろう (草花や生き物の説明)	52
3	・生き物観察 陸生生物（昆虫） 水生生物	平松 俊彦 降幡 光宏	私たちの身近な環境・ビオトープの 生き物（生き物調査をして、生き物の名前を 覚える）	50
4	・生き物観察 鳥類の観察	古川 明正 岩崎 光明	ビオトープやその周辺に生息する 鳥について知ろう	68
5	・田植え ・川の生き物観察	深谷 若美 浅井 一光	集まれ 地域の生き物たち（水田にドジョウ やトンボのヤゴがすめる環境をつくる）	54
6	・水質調査	東海市役所 生活環境課	フナビオの水を守る（井戸水の浄化方法を考 え、フナビオの水をきれいにする）	

* 全体補助（1~5 年）南川 陸夫

【各学年観察内容】

◎ 1年生 「フナビオ工作」 担当：平田秀彦

自然のものを使って工作をしました。児童たちは校内で数日前に木の実・木の葉・小枝などを集めてこの二に備えたとのこと担任の先生が作成された見本があり、段ボールシートにワイワイがやがやと一生懸命取り組み、保護者も交えて作成して、出来上がった作品に感想を交えて発表した。



◎ 1年生 担当 吉鶴 弥生

ネイチャーゲーム ビンゴカード使用して五感（目・鼻・口・耳・手）を使って校内の自然観察をしました。



◎ 2年生 担当：畠 勲 校庭を時計回りで進行して観察。見聞きした植物と生物

カタバミ・シロツグサ・ニワゼキショウ等の花。アラカシ、シイ、クス、アカメカシワ、マサキ等の木葉、梅の実甘い香り、オオヨシキリ、ヒヨドリ、キジ等の鳴き声、オオシオカラトンボ、シオカラトンボ、モンシロチョウ、モンキチョウ、ナミアゲハ、アオスジアゲハ、ベニシジミ、ルリシジミ等の昆虫を観察し教室に戻り、しおり作り使い花や葉の名前を教えて一人3枚程度のしおりを作成。観察では触れる、よく見る、匂いを嗅ぐ、など直に体感する事を心がけた。児童達に何かが残っていてくれれば幸いである。



◎ 3年生 陸生生物（昆虫） 担当 平松 俊彦

校長室で打ち合わせの後、3年の生徒代表の案内で教室で自己紹介後、観察方法、コース説明、危険な昆などの話をして校庭の花壇の前に集合。花壇から観察を始め、樹木園、トトロの道、ラクダ山、ビオトープ、倉庫裏、観察池と昨年と同じコースを11:00まで観察し教室に戻りまして、黒板に今日見た虫を場所ごとに生徒に聞いて書き出しました採集より記録を優先させたので少し不満が残ったかもしれません。ビオトープより観察池周辺に最も昆虫が多いと言う結果になりました。捉えた虫はリリースさせました。

天気が良かったのがなによりでした。せっかく生徒たちが捕まえたかごの中の虫の説明をしてあげられなかったのが心残りです。

観察結果（昆虫）

ヤマトシジミ、ベニシジミ、モンシロチョウ、モンキチョウ、キチョウ、ナミアゲハ、アオスジアゲハ、メイガ類 アジアイトンボ、シオカラトンボ、オオシオカラトンボ、ショジョウトンボ、マルガタゴミムシ、ウリハムシ、コガタルリハムシ、ショウリョウバッタ幼虫、ヒナバッタ、アブラムシ

カマキリ類幼虫、ヒゲジロハサミムシ、モリチャバネゴキブリ、ヤブ類、アシナガキンバエ類、ホソヒラタアブ、クロヤマアリ、セイヨウミツバチ、

写真説明 トトロの道からラクダ山にて蝶類やバッタの仲間を求めて



教室に戻り観察し、見られた生き物を発表してまとめをしました。



昨年も今年も見られた昆虫

モンシロチョウ



シオカラトンボとヒナバッタ



オオシオカラトンボ



アジアイトンボ (観察池にて)



ナミアゲハ (花壇にて)



◎ 3年生 水生生物 担当:降幡光宏

内容

子供たちは、泥んこになり、夢中になって生き物を探しました。ドジョウが採集されたのが知れ渡り、子供たちは我も我もと、どじょう取りに夢中になりました。水路には泥がたくさん溜まり、やや生き物の生息環境が悪く、観察できた生き物は少ない様な気がしました。

(観察した生き物)

アメリカザリガニ、イシガメ、エラミミズ、コガミシドジョウ、アマガエル、ドジョウ、マツモムシ、イトトンボの幼虫、ガガンボの幼虫、ユスリカの幼虫、アメリカミズアブの幼虫？

写真説明

ビオトープにて一生懸命採集しています。

教室に戻り観察された生物をまとめました。



見てみて…イシガメが居たよ…



トンボの幼虫…何トンボかな？



4年生 担当:古川・岩崎 「ビオトープやその周辺に生息する鳥について観察」

内容

4年生担当で、船島小学校の周辺で見られる野鳥。 初めに教室でこの時期、野鳥は少ないですと話をして出発です。大変暑かったですが野鳥は全く平気なのは当然ですが、子供たちも元気でした。質問もたくさん出て関心の高さが伝わってきましたし、皆さん真剣に話を聞いてくれました。最後にサインを2人の子供に求められたのには驚きました。

確認できた野鳥は、少なく今まで一番少なかったと思います。

* 確認できた野鳥 (11種類)

スズメ、ヒヨドリ、ムクドリ、キジバト、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ホオジロ、ケリ、カワラヒワ、ツバメ、カルガモ、

* 鳴き声で確認した野鳥 (3種類)

セッカ、オオヨシキリ、ヒバリ、

[写真の説明]

察会の様子 見えるかな・・聞えるかな・・



教室に戻り観察した鳥、聞こえた鳴き声等

黒板に書き出し発表し、まとめました



5年生 担当:東海市在住の深谷若美さん 「田植えの方法を知り田植えを体験する」

内容 お米の作り方お話を聞いて校庭内につくられた田圃に入り田植えの体験

田んぼの泥に足を取られておっかな腰で田植えを体験しました。



5年生 担当:浅井(一) 「川の中の生き物観察」

* 見つけた生き物 (メダカ、ドジョウ、オタマジャクシ、タニシ、シジミ、イシガメ、在来種と
ミシシッピイーアカミミガメ の外来種)

観察風景

タモを使って生き物を探しています

小さいけれどドジョウをゲットしました



6年生 担当:東海市役所生活環境課 「フナビオの水を守る 井戸水の浄化方法を考える」
水質調査をしています

